

中期経営計画 ～すべてのお客様のために、地域のために～

(1) 中期経営計画の概要

前中期経営計画で取り組んだ財務基盤の整備を土台に、新しいステージに向けた飛躍と挑戦、さらなる経営品質の向上を目指します。

中期経営計画 「すべてのお客様のために、地域のために」

期間 : 平成22年4月～平成24年3月

位置付け : シェアの拡大を主眼に置き、地域での存在感を高める2年間とする

3つの挑戦 と 経営品質の向上

3つの挑戦

- ① 預り資産残高1兆円への挑戦
- ② 個人ローン比率40%への挑戦
- ③ 事業所融資先数1万先への挑戦

経営品質の向上

- ① 堅実経営の徹底
- ② コンプライアンスの質の向上
- ③ 真のCS
- ④ 事務品質の向上

(2) 経営ビジョン



行動基準

- ① 銀行業務を通じていかに地域社会に貢献できるかを考えること
- ② スピード感を持って行動すること
- ③ 求めるのではなく、自ら行動を起こすこと
- ④ 従来の慣習にとらわれず、新しいことに挑戦すること
- ⑤ 行内コミュニケーションを積極的に高めること

基本施策

- | | |
|-------------|----------------|
| ① 基盤の拡大 | ④ 人財育成 |
| ② 地域密着金融の推進 | ⑤ 財務基盤の強化 |
| ③ 業務改革 | ⑥ 経営インフラの整備・強化 |

(3) 中期経営計画の上方修正と新スローガン

1. 中期経営計画の進捗状況と上方修正後の目標

- 預金・貸出金の大幅な伸長により、今中計の「3つの挑戦」のうち、①預り資産残高「1兆円」と②個人ローン比率「40%」については、最終年度（H24/3）の目標を大幅に上回る進捗
- 特に、投資信託・個人年金保険等は取り組みを強化し、今年度250億円の純増を目指し、5ヵ年（H27/3）目標であった預り資産残高「1兆円」は、2年前倒して達成予定（H25/3）

3つの挑戦	中計目標		実績	上方修正後の目標
	H23/3	H24/3		
①預り資産残高「1兆円」*	8,336億円	8,697億円	8,884億円	9,625億円
(*)預り資産残高…預金、投資信託、個人年金保険、個人向け国債の合計額				
②個人ローン比率「40%」	37.9%	40.0%	42.5%	43.5%
③事業所融資先数「1万先」	9,500先	10,000先	9,630先	10,300先

2. 新スローガン

ネクストステージに向けた挑戦 — 預金量1兆円に向けた『挑戦元年』

3. 3つの新施策

- ①投信・保険等残高250億円純増に向けた「資産運用サービス」の強化
—投信・保険等販売を「第4の収益の柱」に
- ②「アジア進出支援サービス」の立ち上げ
- ③「お客さま目線」の徹底による商品・サービス等の見直し